

PA500II エンタープライズモバイルコンピュータ


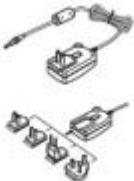







クイックガイド

400891G-J 初版

PA500の製品概要とアクセサリキット

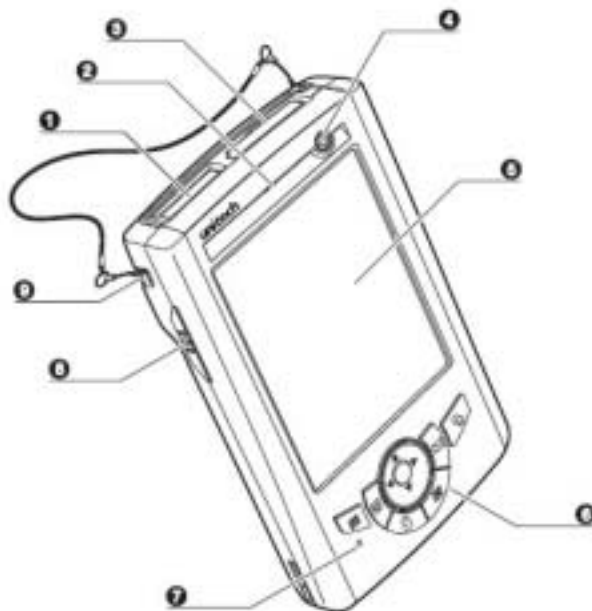
箱をあけたら、PA500IIと以下のアクセサリが入っていることを確認して下さい。

		
PA500II本体	電源アダプタ	バッテリーパック
		
スタイラスとひも	USBケーブル	USBクレードル(別売)
		
CD-ROM(マニュアル)		

電源アダプタのプラグは、日本国内仕様のもが入っています。海外で使用する場合は、ユニテック・ジャパン（株）または代理店にお問い合わせ下さい。

不足しているものがありましたら、速やかにご購入の代理店にお問い合わせ下さい。

PA500II 正面図



- | | |
|---------------------------|----------------|
| 1. バーコードレーザスキャナ(なしのモデル有り) | 2. ステータスインジケータ |
| 3. SDIO/MMCスロット | 4. 電源ボタン |
| 5. LCDタッチスクリーン | 6. キーパッド |
| 7. (未使用) | 8. 左スキャナトリガキー |
| 9. ストラップホール | |

PA500II 背面図



- | | |
|----------------|-----------------|
| 10. スピーカ | 11. バッテリリリースラッチ |
| 12. リセットボタン | 13. メインバッテリー |
| 14. ユニバーサルコネクタ | 15. 右スキャナトリガキー |
| 16. スタイラス | |

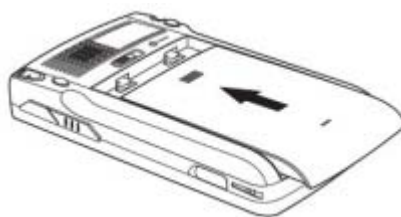
バッテリーの取り付け方

警告! バッテリーパックを不適切に扱うと、火災や爆発の危険があります。分解、破砕、破裂、ショートさせたり、火や水の中に入れてたりしないで下さい。バッテリーパックの修理をしようとししないで下さい。地方自治体のリサイクルガイドラインに従って、廃棄して下さい。

バックアップバッテリーセルは、取り外し可能なメインバッテリーを外したり、放電した場合にデータが失われることを防ぐためにPA500IIの内部に組み込まれています。バックアップバッテリーは、メインバッテリーが外された場合、約1時間データと設定内容を保持します。

ノート: 内部のバッテリーセルがバックアップに必要な電源容量を確保するには、メインバッテリーパックを取り付けた状態で3.5時間以上充電して下さい。

1. バッテリーパックを背面のバッテリー収容部の形状に合うようにして、位置を合わせて下さい。
2. バッテリーパックをバッテリー収容部でスライドします。バッテリーパックは、クリック音がしてケースにロックされます。



3. メインバッテリーパックを外し、バックアップバッテリーが放電する前にメインバッテリーを取り付けると、PA500IIは、ウォームスタートします。
4. メインバッテリーパックを外し、バックアップバッテリーが放電した後でメインバッテリーを取り付けると、PA500IIは、クリーンブートします。

バッテリーの充電

初めて使用する場合、PA500IIを16時間以上充電する必要があります。その後は、毎日バッテリーが完全充電されるように充電をして下さい。USB・充電ケーブルまたはクレードルを使用して充電することができます。

注意! 初めて使用するときにACアダプタを使わないと、バックアップバッテリーが完全に充電されていないので、RAMメモリに保存されているデータを失う場合があります。

ノート: 入力したデータは、内部のバックアップバッテリーが完全に充電されるまでは正しく保存されないかもしれません。

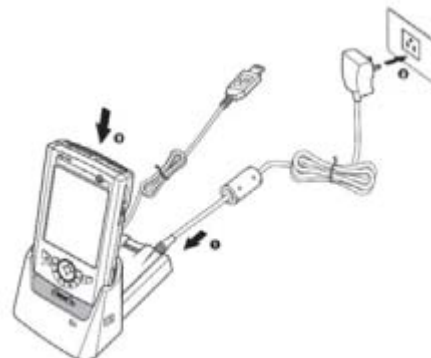
USB・充電ケーブルを使用して充電する方法

1. ACアダプタにクリッププラグが付いていない場合は、クリック音がしてロックされるまでクリッププラグをACアダプタにスライドします。
2. USB・充電ケーブルのコネクタボタンを押したままPA500IIと接続します(1)。
3. ACアダプタのケーブルをUSB・充電ケーブルの電源ジャックに差し込みます(2)。
4. ACアダプタをコンセントに差し込みます(3)。



クレードルを使用して充電する方法



1. ACアダプタのケーブルをクレードルの電源ジャックに接続します。
2. ACアダプタをコンセントに差し込みます。
3. PA500IIをクレードルにスライドし、しっかりとクリックされるまで押し込みます。



PA500liの底部がクレードルにスムーズに当たると確実に接続が行われ、クレードルとPA500IIのLEDインジケータが赤く点灯します。

LEDのステータスは、充電中以下の様になります。

- 赤点灯: 充電中
- 緑点灯: 充電終了

バッテリーの容量が少なくなったら、PA500liのスクリーン上に、電圧低下を示す  または、電圧が極めて低いことを示す  ステータスアイコンが現れます。

どちらの場合も、ActiveSyncを使用してデータをバックアップし、そして速やかにバッテリーを充電します。バッテリー容量が、低のステータスに達したら、PA500IIは、スリープモードに入り、バッテリーが充電されるまで電源を入れることはできません。Windows Embedded Handheld 6.5 デバイスは、メインバッテリーが完全に放電しても、ある時間の間はインストールされたアプリケーションとデータを保持します。

初めてPA500IIの電源を入れる

最初に約16時間PA500liを充電した後で、PA500IIは使用可能な状態になります。必要なシステム設定を行い、使い方を学習します。

1. フロントパネルの電源ボタン  を押して電源を入れます。



ノート: PA500IIのスクリーンには保護用のフィルムが貼られています。角を持って引くとはがすことができます。フィルムが無いと見易くなりますが、傷が付きやすくなります。

Unitech PA500liのWelcomeスクリーンが現れます。

2. PA500IIのタッチスクリーン補正

通常は、タッチスクリーンの補正をする必要がありませんが、タッチスクリーンの位置がずれている場合は補正を行います。スタート → 設定 → システムタブ → スクリーンをタップします。

PA500IIは、スクリーンに十字で表示される位置を連続してタップすることによって補正することができます。丁寧にそして確実にタップします。一連のタップが終了したら、ENTERボタンを押します。

3. タイムゾーン、日付と時刻の設定
現在の日付、時刻、タイムゾーンが合っていなかった場合、タイムゾーンのドロップダウンリストからタイムゾーンを選択し、そして次へをタップします。
4. 設定を終了するためにスクリーンの指示に従います。セットアップウィザードは、ポップアップメニューの使い方のヒントを提供し、そしてPA500IIへアクセスするためのロックパスワードを指定します。
デバイスをセットアップしたら、コンピュータとPA500II間の情報を同期するためにActiveSyncのパートナーシップを作成します。この方法については、ユーザマニュアルの第3章、PCとデバイスの接続を確立するをご覧ください。

SDIO/MMCスロットの使い方

PA500IIには、SD、SDIO、そしてMMSメモ리카ードと互換性のある拡張スロットがあります。これは主にファイルとデータのバックアップまたは転送に使用されます。

メモ리카ードの入れ方

1. PA500IIをしっかりと持ち、SDIO/MMCスロットのラバーカバーを開けます。



2. SDカードがクリックした感じがするまで、スロットにカードを押し込みます、そしてこれはスロットにカードが入ったという印になります。



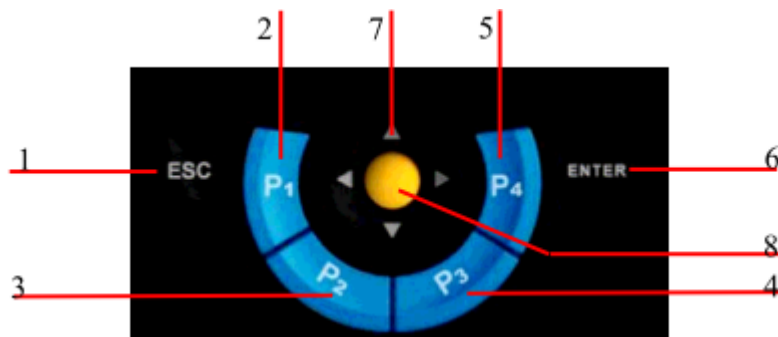
カードは、スロットから出ていない場合は、確実に入っています。

メモ리카ードの外し方

1. PA500IIをしっかりと持ちます。カードを押して、離します。カードが飛び出します。
2. スロットからカードを取り出します。

キーパッド

PA500IIのキーパッドは、ナビゲーションキーと特定のアプリケーションを立ち上げるための6個の特殊キー、そしてオンスクリーンキーボードです。



No.	ボタン名	説明
1	ESC	入力したセクションから出る場合にESCを押します。
2	P1	タスクマネージャを起動するためにP1を押します。
3	P2	スキャナコントロールを起動するためにP2を押します。
4	P3	バッテリーの電源管理スクリーンを立ち上げるためにP3を押します。
5	P4	デバイス設定のスクリーンを立ち上げるためにP4を押します。
6	Enter	メニューオプションにアクセスし、選択を確認するためにEnterボタンを押します。
7	ナビゲーションキー	メニューオプションを移動するために上、下、右、左の矢印キーを使用します。
8	OK	メニューオプションにアクセスし、選択を確認するためにOKボタンを押します。